

J A東京中央は、日本農業技術検定協会が実施する日本農業技術検定試験の積極的な受験を勧めている。7月中旬には、3級に職員30人、2級

J A東京中央

に10人がJ Aで団体受験をした。

J Aは自己改革を実践する中で「農」と「相談」でつながるJ Aつくりを目指し、主

農業技術検定試験 受験を推奨

職員知識向上へ

に営農経済担当職員が同試験を受験していた。昨年からは、農業の知識を深めてもらおうと、全職員に受験を呼び掛けている。

これまで3級39人、2級4人が合格している。受験した職員は「農業を本格的に勉強する機会がなかったが、受験をきっかけに勉強する意欲が湧いた。合格のためだけでなく、勉強して得た知識を農家に伝えていけるようにしたい」と話した。

(東京中央)